

昭和36年秋季年会（諏訪）

講演予稿集

於 長野県諏訪市教育委員会講堂

日本天文学会

日本天文学会 1961 年秋季年会

プログラム

◇日時 昭和 36 年 10 月 12 日 (木), 13 日 (金), 14 日 (土)

◇会場 長野県諏訪市教育委員会講堂

	午 前 (9 時より)	午 後 (1 時より)	夜
12 日 (木)	研 究 発 表	研 究 発 表	
13 日 (金)	研 究 発 表	研 究 発 表 告 I A U 報	懇 親 会
14 日 (土)	エクスカージョン	光 学 工 場 見 学 会 公 開 講 演	

講演予稿集について：特別会員には 1 部ずつ無料で配布しますが、その他の方および特別会員で 2 部以上希望される方は 1 部につき実費 40 円，送料 10 円をお送り下さい。年会の当日会場でもおわけします。

☆ 12 日 (第 1 日) の昼休みに理事会を開催いたします。

☆ 13 日 (金) 午後の講演に引つづいて国際天文連合第 11 回総会の報告があります。

☆ 14 日 (土) 午前のエクスカージョンは 9 時 30 分より霧が峰への予定、雨天の際は諏訪湖一周。

☆公開講演会 諏訪市主催，本会后援 14 日午後 2 時より市民会館にて。

第 1 日 10 月 12 日 (木)

〔午前〕 (9 時より)

分

1. 古川麒一郎 (京大理): Pleiades Stars の Declination について……………10
2. 高木重次 (緯度観測所): 水沢時の変動と緯度変化……………12
3. 服部忠彦 (緯度観測所): P.Z.T. による緯度の日周変化……………10
4. 中野三郎 (東京天文台): 月の赤緯について……………7
5. 虎尾正久, 藤井 繁 (東京天文台): 時刻観測に対する月の影響……………5
6. 飯島重孝, 岡崎清市 (東京天文台): 時刻観測の材料による極軌道の解析……………12
7. 飯島重孝, 藤原 清, 酒井照夫, 原 孝, 虎尾三春 (東京天文台): 長波受信による国際周波数比較 (II)……………12
8. 山崎 昭, 杉本喜一郎, 森 巧 (水路部): 1955~59 年における光電管による星食観測……………5
9. 後藤 進, 大川 泰, 北郷 拓 (緯度観測所): F.Z.T. 乾板測定の一方法について……………5
10. 安田春雄, 深谷力之助 (東京天文台): 子午環軸の不整の測定について (I)……………5
11. 松本惇逸, 原 寿男 (東京天文台): 子午環フィルム自動測定装置……………7

〔午後〕 (1 時より)

12. 関口直甫 (東京天文台): 恒温観測室の歪みの測定……………5
13. 関口直甫 (東京天文台): 室内屈折の存在について……………8
14. 石田五郎, 清水 実, 近藤雅之 (東京天文台): 188 cm 反射望遠鏡の極軸について……………10
15. 堀源一郎 (東大理): 二つの固定点のまわりの空間運動と, 人工衛星の運動への応用……………10
16. 芝原鎌一 (仏教大): 三体問題における双曲楕円運動の class の変換……………10
17. 黒沼栄一 (山形大文理): 進化する宇宙の線素 (アインシュタイン重力場方程式の新しい解)……………12
18. 今川文彦 (京大理): F 型星の分布と運動について……………7
19. 高柳和智 (京大理): 準矮星の運動 (II)……………7
20. 江本祐治 (京大): 準矮星の空間分布と銀河回転について……………7
21. 進士 晃 (水路部): ケフェイドの色超過について……………10
22. 松波直幸 (東京天文台): 球状星団の銀河軌道……………7
23. 大脇直明 (水路部): 銀河系の潮汐力による球状星団の崩壊……………10
24. 清水 盪 (京大理): 銀河系内の共振運動……………10

25. 青木信仰, 石田蕙一 (東京天文台): galaxy の進化について12

第 2 日 10 月 13 日 (金)

〔午前〕 (9時より)

26. 樋口勝子, 樋口八重子: 諏訪における流星塵の測定 4
27. 浜名茂男, 深津正徳 (東京天文台): 大きいフレアの見かけ上の動きについて 7
28. 長沢進午, 宮沢正英, 東康一, 大江桓彦, 山口喜助 (東京天文台): フレア
面積の Centre-limb 変化について10
29. 鈴木義正 (京都学芸大): 黒点半暗部に見られる格子模様について 8
30. 牧田 貢 (東京天文台): 太陽光球縁のにじみとゆれ 7
31. 末元善三郎 (東京天文台): 彩層, コロナ間の境界層について10
32. 小暮智一 (京大理): 太陽彩層における衝撃波伝播 7
33. 高倉達雄, 小野 爽 (東京天文台): 太陽電波及びフレアと太陽周期の関係10
34. 田中利一郎 (新潟大): S 成分の非熱的モデルについて10
35. 広瀬秀雄, 富田弘一郎, 石田蕙一 (東京天文台): 掩蔽による α Tau の角
直径の測定10
36. 藤田良雄, 山下泰正 (東大理): Y CVn のスペクトル10
37. 藤田良雄, 山下泰正, 西村史朗*, 上条文夫, 辻 隆, 内海和彦 (東大理,
* 東京天文台): M, S, C 型スペクトログラムの測定と計算10
38. 上条文夫 (東大理): 長周期変光星の大気 (IV) 7
39. 成相恭二 (東大理): 白色矮星の大気について (II)10

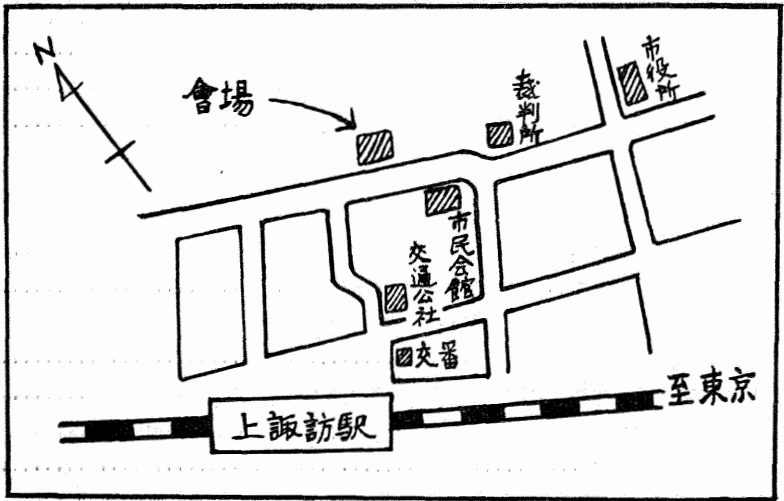
〔午後〕 (1時より)

40. 下田真弘 (東大理): 対流外層をもつ星のモデルに対する表面条件について10
41. 上西啓祐 (熊本大理): 核燃料消費後の星の進化 7
42. 加藤正二, 海野和三郎 (東大理): 対流渦のスペクトル (続) — (代表的渦の
大きさについて)10
43. 山口七郎 (京大理): 粘性と熱伝導を無視した場合の対流スペクトル 6
44. 海野和三郎, E.A. Spiegel (東大理, ニューヨーク大): Skumanich Problem
について10
45. 藤本光昭, 大木俊夫, 一柳寿一 (東北大理): 銀河系の磁気力学的研究 (I)10
46. 大木俊夫, 藤本光昭 (東北大理): 銀河系の磁気力学的研究 (II)10

47. 畑中武夫, 海野和三郎 (東大理): 母星団の形成.....10

48. 早川幸男, 高柳和夫, 西村史朗 (名古屋大理, 埼玉大及東大理, 東京天文台): 宇宙線による星間雲の加熱.....10

◆報告 国際天文連合 (IAU) 第 11 回総会の報告.....出席者数氏



会場案内図